

生徒総会・生徒会選挙、立候補する勇氣

5月19日、生徒総会と生徒会選挙が行われた。近年になく、会長、副会長とも複数の立候補があり、選挙が実施された。まずは立候補する勇氣を称えたい。立派な態度で演説を行い、それぞれの応援演説者もしっかりとその応援を行っていた。聴く方の生徒の皆さんも整然とした態度で演説会に臨んでいた。

そこに至るまでの様子として、2・3年生の集合の様子が素晴らしかった。その前に授業があったにもかかわらず、開始の5分前にはほぼ全員が所定の場所に集合し、点呼をとるところまで完了していた。前には生徒会執行部がいたが、そのアナウンスを待たずとも、整列完了していたようだ。

これが姫路別所高校の学校文化の一つだ。1年生はまだその集合に慣れていないこともあったが、体育館に入ろうとしたとき、2・3年生が既に集合完了している様子を見てどうだっただろう。次回を期待している。

「ハイスクールノオト」は聴いてくれたか？

5月13日、20日の8:00からKissFMで放送された「ハイスクールノオト」はどうだった？

本校の放送部がKissFMのスタッフさんの力をお借りして本校の特徴を20秒作品にまとめて、本校のCMを作る番組だ。13日は「クイズ形式で『挑戦し続ける姫路別所高校』をPR」、20日は「『ハロウィンには仮装』をPR」をテーマにした作品が完成した。TEAMSにもアップしている。

事前にMCの永田早紀さんが取材のために来校し、生徒の皆さんにインタビューした内容も放送されていた。体育祭の様子、文化祭の様子、カジュアルフライデー、挨拶のことも取り上げていたり、各部活



動の雰囲気・目標などが語られていたりした。今の本校の雰囲気が伝わってくる番組になっていた。

KissFMは、神戸にあるFM放送局で1990年に開局した。車で通勤する私は、開局当初からずっと聴いており、車内のBGMはほとんどKissFMだ。先日MCの永田早紀さんが来校された時は、ラジオから流れてくる声の人と対面して会話させていただき、嬉しい経験をさせていただいた。また、局での収録の日には、実際に局を訪問し、左のようにスタジオ見学までさせていただいた。

新しいことに挑戦し、それを文化にすることこそが伝統だ

昨年から体育祭が縦割りクラス＋分教室の3チーム対抗戦になっている。応援合戦も始まり、一つの新しい試みがひとまず歩み始めた。昨年は手探りの中、それぞれのチームリーダーに頼った形であったり、小中学校で経験した形を踏襲したりしたものが披露された。昨年は、まず一歩踏み出すことこそが大切で1年目はそれでよかった。

今年度は、それをもう一段進化させられないだろうか？音楽を使ったり、魅せる工夫をしてみたり、チーム毎にしっかり準備・練習したりして、交流体育祭の名物になるようなものを作ってみないか？

そう交流体育祭の新たな名物を作ろう！

自分たちも楽しめて、観に来られる方々にも楽しんでもいただけるようなものだ。生半可なものは人を感動させられない。必死に準備し、必死に演技するからこそ伝わるものがあり、人を感動させられる。工夫して仕上げること、協力して進めること、自らの役割を全うすること、これら全てが正解のない問いであり、きっとこれからの社会に求められるものになる。



2023年交流体育祭応援合戦より